

6月



庄野まちづくりだより

左の QR コードはまちづくり協議会事務局のアドレスです。
皆さんからの記事・ご意見お待ちしております。
shounomachi@mecha.ne.jp

第 97 号
令和6年6月20日
発行 庄野地区
まちづくり協議会
TEL: 324-0955
FAX: 378-4902

庄野宿400周年記念クイズ 6月号

正解者の中から抽選で毎月5名様にイオン商品券1000円分が当たる！
1世帯に対して、お1人様だけの応募をお願いします。今月末締め切りです。
こちらの QR コードを読み取って、クイズに教えてください。当選者の発表はメールで7月10日までにいたします。たくさんのご応募お待ちしております。



夏休み小学生体験教室

7月9日(火)9:00～ 受付開始

詳しくは公民館だよりの7月5日号をご覧ください。

風力発電工作

日時: 7月29日(月)
10:00～

木工教室

日時: 7月31日(水)
10:00～

ポスター教室

日時: 8月7日(水)
9:30～

とみ川屋の女将、小林さんが

地域安全活動で表彰される。

防犯委員会委員長 黒田智

この度とみ川屋の女将さん小林真弓さんが小学生の登校時の安全指導を長年に渡ってやってこられた事に対して鈴鹿地区防犯協会より表彰されました。

協会委員以外での個人表彰は2名で、その内の1人に小林真弓さんが表彰されました。小林さんは6年以上にわたり登校時に交差点で毎日児童の安全及び防犯を兼ねての見守りを続けてもらっています。

「今後も身体が動くうちは子供達の安全を見守る為、続けていきます！」と心強いお言葉を頂きました。



5/11鈴鹿市文化財課 田中学芸員 講演

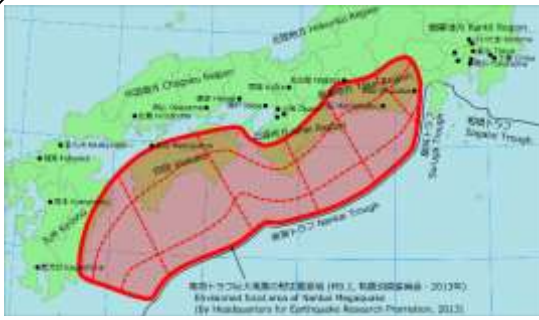
「東海道53次名産品とその地域との関わり方」

広報部

取材レポート M.M



庄野宿「焼米俵」復活推進の一環として当時の東海道各宿場での名産品をお聞きして、その後の状況や今後どのように焼米俵を地域おこしにつなげていくか出席者を含め意見交換がありました。広島に唯一残っている焼き米を扱っているところや、京都の工芸家が俵のつくり方が分かるということで、郷土史研究会としても情報収集に動かれていることの報告もあり、少しずつですが復活に向けて準備中とのことです。



南海トラフ大規模地震今後30年以内に発生する確率70～80%多くの被害が想定されています。

各自治会では自主防災隊マニュアル等作成されていますが、庄野地区全体計画がなく今後3回の会議により策定を進めることになりました。完成目途は11/17(日)庄野地区防災訓練までとして、各自治会から総勢35名の方々に参加をいただき意見交換を含め、とりまとめていきます。

今回1回目は防災計画とはどんな計画か、地震被害想定等鈴鹿市防災危機管理課担当より説明を受け、防災計画に入りたい項目を皆で出し合う会議となりました。

焼米俵のプレゼンテーションの結果

焼米俵復活チーム代表 仲村浩二

5/25 鈴鹿市役所で 令和6年度 鈴鹿市まちづくり応援補助金事業
まちづくり事業部門<そだてようコース>に関するプレゼンに庄野焼米俵
テーマを説明させて頂きました。結果、皆様の多大なる応援によって補助金
17万円を交付して頂きます。誠にありがとうございました。



11月3日の除幕式が楽しみです。

庄野町自治会長
早川俊成

庄野宿400周年記念行事として、庄野宿資料館に石柱を建てます。
先日、白雨の看板の横(写真)に場所を決めました。この石柱のテッペン
は日本全国探してもこんな見た事ないような、庄野宿っぽい物体が乗っか
ります。皆さん、何だか分かりますか？ 答えはこのページに載ってます。
お知りになりたい方は、是非 除幕式にいらしてくださいね。

新企画 庄野地区まちづくり協議会カレンダー 7月

皆さんにまちづくり協議会の活動を知っていただくために予定をお知らせしていきます。
ふれあいサロンも今回よりカレンダーの中に入れました。詳しい内容をお知りになりたい方
は まちづくり協議会事務局 TEL324-0955(平日午前中)まで、お問い合わせください。

日	月	火	水	木	金	土
	1 自治会連合会 理事会	2 正副会長会議 いきいき教室	3	4 はつらつ教室	5 オムのつどい	6 花さつき練習 文化部会
7	8 うりんこ	9	10	11	12 桃里サロン うた声エール	13 花さつき練習 野菜づくり教室
14	15	16	17 まちづくり協 議会役員会	18 芥川改修促進既 成同盟会総会	19 リオのつどい	20 庄子連主催 夏のお楽しみ会
21 共進3丁目 公園内掃除	22	23	24 ウ'仁ッ'大会 実行委員会	25 羽山菜の花	26	27 防災計画 検討会 大念佛 踊りの練習
28	29	30	31			